

# 予算決算審査委員会 厚生文教分科会報告書

平成27年6月10日

備前市議会議長 田 口 健 作 殿

厚生文教分科会  
主査 鵜 川 晃 匠

平成27年6月10日に分科会を開催し、次の議案を審査したので議事録を添えて報告する。

## 記

案 件	備 考
議案第82号 平成27年度備前市一般会計補正予算(第1号)中、 厚生文教分科会所管部分のうち、市民生活部・保健福祉部の審査	—
報告第8号 専決処分(専決第12号 平成26年度備前市一般会計補正予算(第10号)) の承認を求めることについて中、厚生文教分科会所管部分のうち、 市民生活部・保健福祉部の審査	—



《 分科会記録目次 》

招集日時・出席委員等	1
開会	2
議案第82号の審査	2
報告第8号の審査	11
閉会	13



# 予算決算審査委員会 厚生文教分科会記録

招集日時	平成27年6月10日（水）	厚生文教委員会休憩中		
開議・閉議	午前9時49分	開会 ～	午前10時50分	閉会
場所・形態	委員会室A・B	会期中(第3回定例会)の開催		
出席委員	主査	鵜川晃匠	副主査	星野和也
	委員	橋本逸夫		津島 誠
		守井秀龍		立川 茂
		石原和人		森本洋子
欠席委員	なし			
遅参委員	なし			
早退委員	なし			
列席者等	議長	田口健作		
	参考人	なし		
説明員	市民生活部長	藤原弘章	市民窓口課長	金藤康樹
	税務課長	高山豊彰	収納推進課長	岡正千丈
	市民協働課長	眞野なぎさ	文化スポーツ課長	田原義大
	環境課長	野道徹也		
	保健福祉部長 兼 福祉事務所長	大西武志	保健課長	山本光男
	介護福祉課長 兼 医療福祉連携課長	高見元子	社会福祉課長	柴垣桂介
	子育て支援課長 兼 こども支援課長	今脇誠司		
	病院総括事務長	森脇 博	日生病院事務長	植田明彦
	吉永病院事務長	万波文雄		
	日生総合支所長	星尾靖行	吉永総合支所長	山台智子
傍聴者	議員	川崎輝通		
	報道関係	山陽新聞		
	一般傍聴	なし		
審査記録	次のとおり			

## 午前9時49分 開会

○**鵜川主査** ただいまの出席は8名でございます。定足数に達しておりますので、これより予算決算審査委員会厚生文教分科会を開会いたします。

本日の分科会では議案第82号及び報告第8号のうち、市民生活部、保健福祉部関係の審査を行います。

### \*\*\*\*\* 議案第82号の審査 \*\*\*\*\*

それでは、直ちに議案第82号平成27年度備前市一般会計補正予算（第1号）中、本分科会所管部分のうち、市民生活部・保健福祉部の審査審査を行います。

補正予算書、あわせて別冊の細部説明書をごらんください。

まず、歳入から行います。

補正予算書10ページをお開きください。

歳入全体で御質疑ございませんか。

森本委員。

○**森本委員** 11ページの県委託金、教育費県委託金の道徳教育実践研究事業委託金の内容を教えてください。

○**今脇子育て支援課長兼こども育成課長** これはこの4月から機構改革で教育委員会から事務の執行の補助ということで、新設になりましたこども育成課に移っております。これは岡山県教育委員会から委託を受けて行う道徳教育の実践研究に係る委託金です。小学校以上ですけど道徳の教科化を図るということで、その就学前の教育の場所であります三石認定こども園でもその研究事業を行うということで、県からの委託を受けて実践していくというものでございます。これによりまして幼児期から道徳観、倫理観の醸成が図れるんじゃないかなということで取り組むものでございます。

もう歳出もあわせてさせていただいたほうがわかりやすいかなと思いますので、あわせて、24、25ページ、よろしいでしょうか。

24ページ、25ページ、10款教育費、5項幼稚園費でございますけども、報償費といたしまして、この道徳教育実践研究事業に係る講師を中国学園大学の准教授先生に来ていただくということで、4回ほど予定しております。その講師の謝礼というものです。

それから、研修旅費ということで、先進地の長浜市にある認定こども園で同じような道徳教育の実践校ということで、その視察に伺うということ、それからあと徳島県でその研究の発表会というのがありますので、それを視察に行くということで予定をしております。

あと消耗品はその事業に係る用紙であったりファイルであったりというようなもので予定をしております。事業の概要としてはそういうようなところを考えております。

以上です。

○**鵜川主査** ほかにございませんか。

○森本委員 関連ですけど、認定こども園が対象ですから、特別教材とかそういうのを絵本とか使われたりはしないんですか。

○鶴川主査 歳出になりますので、後にしてください。

○森本委員 はい。

○鶴川主査 ほかにありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

ないようですので、次に歳出に移ります。

一括してお受けします。

○森本委員 そしたら、先ほどのこども園なんですけれども、教材とか絵本とか使われる御予定はありますか。

○今脇子育て支援課長兼こども育成課長 今後この予算を御承認いただいた後に講師の先生ともそのあたりを相談していくようになるかと思えます。参観授業であったり、ホームページの利用であったり、いろんなことを考えておられるようですので、実は私はまだお会いしていないんですけども、今後ちょっとそのあたりを詰めていきたいと思っております。

○鶴川主査 ほかにございませんか。

○立川委員 先ほど出たんですが、24、25ページの10款教育費、5項幼稚園費、1目幼稚園費の備品購入費、施設整備備品で、吉永幼稚園のエアコンということで54万3,000円上がっていますが、済みません、この前の質疑にありましたように吉永認定こども園が来年10月というお話を聞いたんですが、この短期にこれだけの金額が必要なんでしょうか。

あわせて、各幼稚園からいろんな備品要求が来ていると思うんですが、エアコンについて一覧表でもあればちょっとお聞きしたいんですが、よろしくをお願いします。

○今脇子育て支援課長兼こども育成課長 恐らく駅南に新しくするのにこのエアコンが要るのかというお話だろうと思えます。まず、ここに3歳の幼稚園児2クラス、23人が入っておりまして、お昼寝を行うんですが、5月の初夏で室温がすごく上がったときがありまして、実は38度まで上がったんですけども、他の園のスポットクーラーで対応しても、4度ほどしか下がらなくて、これはちょっと大変なことになるなということで、ここでこういう形で上げさせてもらって対応を考えております。

じゃあもう、この建物は要らなくなるんじゃないのという話なんだろうと思うんですけども、実はここは耐震強度のある部屋なんです。ちょっと離れになっておりまして。これは残すのがいいのかどうかかわからないんですけども、例えば小学校の放課後の教室に使うとか、そういうことも実は視野に入れております。今離れたところに放課後児童クラブがありますので、小学校に二、三メートルぐらいの幅の市道で隣接しているところですので、勝手な予定かもわかりませんが、実はもう、そういうことも視野に入れて考えております。

まず、今いる子供たちがお昼寝するのにちょっと厳しいというのが先にありまして、かりそめ

の手当はしたんですけども間に合わないということで、急遽こういう形でさせていただいております。事情としてはそういうところで、ここで上げさせていただいております。

以上です。

○立川委員 何でここにつけるんか、潰すのにとということじゃなくて、ここだけが必要なのかということなんです。ほかの幼稚園からもそういう要望が出てないんかどうかということが聞きたかったんです。何でここだけつけるんかということじゃなくて。

○今脇子育て支援課長兼こども育成課長 実は壊れたというのが実態でございまして、全然きかなくなって、調べたら、もうこれは使えないということで、外の配管から全て壊れておりまして、ほかの園からは今のところそういうのは聞いておりませんが、ここについてはもうこれでは生活できないということで、上げさせていただいているというところでございます。

○立川委員 ほかの幼稚園からはそういう希望が、報告が全くなかったと理解してよろしいですか。

○今脇子育て支援課長兼こども育成課長 今のところ私のほうでまだそのあたりは聞いておりません。

○立川委員 それともう一点お尋ねしたのは、幼稚園のお話で、例えばこれが欲しいけど全然買ってくれないんですよとかという声も聞くんですけども、もし備品要求の一覧表があれば、重立ったもので結構です。例えばエアコンとか暖房器具とか、そういったもので、各幼稚園から上がってきているのであれば、お知らせいただけたら。できませんか。

○今脇子育て支援課長兼こども育成課長 昨年から27年度にかけて上がってきた予算要求ということでよろしいですかね。わかりました。

○立川委員 ありがとうございます。

○鶴川主査 ほかにございませんか。

○守井委員 新しい事業をやられるということでつけとんですけど、17ページですね、二、三点ちょっとお聞きしたいんですが、老人福祉費の総務費で負担金補助及び交付金、いわゆる商品券交付金ですね、これ高齢者生活応援券の交付金ということになっとんですけど、どういう対象で、具体的に何人というあたりを再度確認させていただきたいと思います。

○高見介護福祉課長兼医療福祉連携課長 それでは、高齢者生活応援券の内容についてお答えいたします。

これは75歳以上の方を対象にと考えております。具体的に75歳といたしましても、ただいま行っております高齢者の敬老会の支援の関係の名簿とあわせた形でできればと考えておりますので、それが今年度中に75歳になる方ということにしておりますから、実質今74歳で年度末までに75歳になられる方以上の方ということで考えております。対象は約7,250人ということで考えておまして、プレミアム商品券と同じような形でやっていければと考えているところです。ですから、500円券を6枚つづりにして3,000円のチケットを1人ずつに配布する



ということを考えているところです。

以上です。

○守井委員 ありがとうございます。

○鶴川主査 ほかにございませんか。

○石原委員 同じところなんですけれども、この事業は一般質問でもさせていただいて、財源はふるさと納税でいただいた寄附金を充ててということなんですけど、質問の中でついついばらまきというような表現もしてしまったんですけれども、財源のふるさと納税についてもお尋ねできるんですか。

○鶴川主査 議案の関連だけでお願いします。

○石原委員 じゃあ、ふるさと納税でいただいた寄附金のうちの使途の指定の中からどの指定の項目のものがここへ充てられとんのかというのは、それもお尋ねできるんですか。

○鶴川主査 所管事務調査でお願いします。

○石原委員 じゃあ、済みません。

この生活応援ということでしたんでしょうけれども、この新しい交付事業、ここに至った経緯ですが、市長は一日も早くというような表現されていましたが、果たしていつごろから具体的にこの事業に進んでいこうという検討がなされたのか、その経緯を改めてお聞かせいただきたいと思います。

○高見介護福祉課長兼医療福祉連携課長 具体的にいつごろからこの事業をするかということにつきましては、予算が通ってから各関係課と足並みをそろえてという形ですが、その以前のいつからこれをやっていくことに決めたのかというふうなことで、すごく短時間ではありますけど、ふるさと納税の担当から予算があるから何かいい案はないかという話からできてきたものです。

以上です。

○石原委員 市役所内部のこともまだ詳しく存じ上げないので、じゃあ、市民の生活をふるさと納税の活用で応援していこうという中で、例えばですけども、御高齢の方を支援、応援していきましようというところに目が向けられたときに、ほかの意見であったり、ほかの手法は執行部内から出されなかったんでしょうか、検討経過の中で。

○大西保健福祉部長兼福祉事務所長 今回充てていく財源の部分で、高齢と図書券の関係ですか、まずはそちらからやっていくということで、3,000円ずつですけども、させていただいているという状況です。

○石原委員 今回3,000円を見込まれとるということですが、金額、それから予算の範囲等もほかに御意見は出なかったんでしょうか。

○大西保健福祉部長兼福祉事務所長 金額はその使途で充てる金額に見合ったものと、それから対象とする人数等を勘案しまして、とりあえずここでは3,000円という金額になっておりま

す。

○橋本委員 75歳以上の方に3,000円ずつ商品券を交付するのは、この単年度、この一回ぽっきりということで認識しとってよろしいんですね、継続してやるということではなくて。

○大西保健福祉部長兼福祉事務所長 今回の財源が先ほど申しましたようになっておりますので、とりあえず今年度は単年の考えです。継続については今のところ考えていません。

○橋本委員 それで、既にこの75歳以上の方々に対しては敬老会のいろいろな催しの中で1人大体2,000円ぐらいのそういったものを市のほうから予算を計上してあるというふうにお聞きしとんですけれども、それはそのような認識でよろしいのでしょうか。

○大西保健福祉部長兼福祉事務所長 敬老事業につきましては、事業を実施する団体に補助をさせていただくという形をとっております。おっしゃられるとおり財源予算としては持っておるといふのはあります。

○橋本委員 それが今までどちらかという、予算的には徐々に減ってきたというんですかね、そういう経緯も見られる中で、ここで一時的に3,000円、何か商品券をぽんと出すというような発想がどうも我々には余り理解ができませんのですけれどもね。そういった事業に使おうという考え方はなかったのかという点をまずお尋ねします。

○大西保健福祉部長兼福祉事務所長 高齢者の敬老会等の補助事業についてということなんですけど、今回の商品券につきましては、高齢者の生活を守るというか、そういうことで一時的な給付をさせていただいているということです。

○橋本委員 高齢者の生活を守るというのは大変聞こえがいいんですけれども、経済的にうんと豊かなお年寄りにもこの3,000円というのは一律に行くんですよね。

○大西保健福祉部長兼福祉事務所長 はい、一律といたしております。

○橋本委員 どうもそこら辺は、石原議員が一般質問でも言うたようにそれってばらまきじゃないというようなことにつながるんじゃない。本当に高齢者の生活を守るんだということであるならば、必要としとるところに進呈する、そういう考え方があってしかるべきじゃないかと思うんですが、少なくともこれって75歳以上の後期高齢者の方から予算が余ったんだってこんなことをしてほしいというような要望がありましたか。

○大西保健福祉部長兼福祉事務所長 特に要望は聞いておりませんが、高齢者に対して寄附させていただくと、それから寄附いたしました金額を早急に使っていただいて経済の活性化に持っていくということも含めております。

○橋本委員 よろしいです。

○森本委員 関連なんですけど、敬老会の補助事業は各地区とも1人2,000円必ず当たるように事業を展開されているんですか。

○高見介護福祉課長兼医療福祉連携課長 申請規模というのがそれぞれの町内会、地区によって違うんですけれども、確かに100%ということではないんですが、ほとんどの町内会、地区か

ら申請が上がってきておりまして、名簿と照らし合わせまして漏れがないようにということまでさせていただいております。

○星野副主査 図書購入奨励事業、これは継続するつもりはあるのでしょうか。今年度単年で終わるのでしょうか、確認です。

○大西保健福祉部長兼福祉事務所長 今回上がっているのは、私どもでは妊婦さんから就学前の部分なんですけども、この部分につきまして今回は、先ほども財源の話がありましたけども、それを充てるといいますので、とりあえず今年度はやる、来年度以降は今のところ不明であります。

○星野副主査 図書購入奨励事業と高齢者に対しての生活応援券という話がこの政策的なものが庁議で初めて出たのはいつなんでしょうか。庁議に出てないんですか。

○大西保健福祉部長兼福祉事務所長 予算のヒアリングをしている段階ですので、4月でしたか、何日というのははっきり覚えておりません。

○星野副主査 4月に出たということなんですけども、総務省のポータルサイトには、ふるさと納税には3つの意義があると書かれてあるんです。その後に、さらに納税者と自治体がお互いの成長を高めるため新しい関係を築いていくこと、自治体は納税者の志に応えられる施策の向上を、一方で納税者は地方行政への関心と参加意識を高める、いわば自治体と納税者の両者がともに高め合う関係ですと書いてあります。そんな中で、ふるさと納税が庁議に4月に出たという話なんですけども、この寄附金の使途について、有効な活用になるようにもうちょっと時間かけて検討しましょうよという意見は庁議では出なかったんでしょうか。

○大西保健福祉部長兼福祉事務所長 庁議内容を言うべきですか。

○星野副主査 もうちょっと検討して有効に使えるように話し合いませんかという意見などは庁議で出たかどうかですね。

○大西保健福祉部長兼福祉事務所長 結局、早い時期に皆さんに還元するというか、交付したいという意思がありましたので、できる限り案としてそういうものを持っていったということなんです。

○星野副主査 そのときに庁議のメンバーから、市長、もう少し計画を練って、こういう事業にも充てられるんじゃないんですかという意見とかは出なかったんでしょうか。

○大西保健福祉部長兼福祉事務所長 そのときの内容は明確に覚えておりませんが、特にはなかったと思います。

○星野副主査 わかりました。

○鶴川主査 ほかにございませんか。

○石原委員 同じようなところなんですけども、一般質問でも市長が、一日も早くというような表現で答弁をされていたんですけど、一日も早くという認識は執行部内でももう統一の見解といたしますか、まあまあ、なかなかお答えも難しいかもしれないんですけど、そういう形で今後もふる

さと納税、それからそれを財源にこういう形でいろんな施策を打って出られるのかなという思いもありますので、一日も早くというようなお考え、現今の備前市役所ではそういうお考えの方向で進んでいかれるのかというところ。

○大西保健福祉部長兼福祉事務所長 私個人の意見ではなくて、やはり庁議の総意のことですので、控えさせていただきます。

○石原委員 図書の購入補助奨励事業ですか、このたびは図書カードでということなんですけど、図書を奨励していく事業の中で、その選択肢としてカードではなくて、ほかに図書館であったり、学校の図書室であったり、そういうところを充実させていきたいと思いますというような御意見は出なかったんでしょうか。もう図書カード一本で進まれたんでしょうか。

○大西保健福祉部長兼福祉事務所長 この時点では図書館等の意見はなかったと思います。総合計画で教育を打ち出しておりますので、幅広くいろいろなものを取り入れていただきたいという部分で図書カードとしておると思います。

○鶴川主査 ほかにございませんか。

○守井委員 関連で、先ほどの児童福祉総務費の記念品等、図書購入事業なんですけど、これ上と下があるんですけどね。金額で割れば人員が出るかと思うんですけども、対象の人員と、それからその下の衛生費のところ保健衛生総務費、これ妊婦さんのほうへ図書カードなんですけれども、この対象人員と、それから予算が通っての話になるかと思うんですが、どのような形で配布されるか、予定がわかれば。

○今脇子育て支援課長兼こども育成課長 まず、図書カードにつきましては、3,000円で1,300人を見ております。保育園、幼稚園、こども園の就園児の方は園から保護者を通じてお配りするというので、こちらは約800人を見ております。それから、未就園児を500人を見ております。そういうことで1,300人を見ております。通信運搬費のほうは、郵券代としてその未就園児の方の500人の方への案内の通信に、案内文を送るということなんですけども、それで4万1,000円を見ているというところでございます。

以上でございます。

○山本保健課長 保健衛生総務費の対象者でございますけれども、200人程度を予定いたしております。

それから、図書カードの配布の方法でございますけれども、対象者に対しまして図書カード引きかえ券を送付いたして、引きかえをしていただくということを考えております。

以上でございます。

○守井委員 先ほどの未就園児の500人に対しての郵便か何かで送られるということなんですけど、その配布は先ほどと同じような形でしょうか。

○今脇子育て支援課長兼こども育成課長 保健課と同じで引きかえ券という形を考えております。

○津島委員 図書券は金券で、何に使おうと勝手じゃけど、すぐ金券ショップへ持って行ってお母さんやこうが喜ぶというようなことはないんでしょうかな。

○今脇子育て支援課長兼こども育成課長 まず、先ほどからのお話になるんですけど、ふるさと納税の申し込みのときの使い方ということで、将来を担う人材が育つ町というところにチェックをされた方を対象ということなんですが、私どもの課で言いますと、就学前の子供ですので、読み聞かせであったり、それから4歳、5歳ぐらいになると自分で読みますので、そういうところで、読書の習慣をつけていただいて、将来的な人間形成に役立ててもらいたいというところで、この図書カードということにしております。

今のお話なんですが、一応園で渡すときには園から保護者にそのあたりをよく伝えて、推薦図書なんかも提案していったらいいかなというふうには思っております。そういう形でしっかり読書に励んでもらえるように、あるいは読み聞かせに使っていただけるように指導といいますか、お願いをしてみたいなというふうに思っております。

以上です。

○津島委員 ふるさと納税というたら税金、学校の図書が足りんようなから、購入に充てたほうが私はええと思いますけど、どうですか。

○大西保健福祉部長兼福祉事務所長 今回、先ほども申し上げたんですけども、幅広くいろんなものを読んでいただくとか、読み聞かせとかしていただくという方向で図書券ということで発行させていただくようになっております。

○津島委員 先ほど副委員長がふるさと納税の3つの意義、総務省の。やはりそれを遵守して、みんなが喜んでいただけるようなものを買うたほうがいいと思いますけど、そういうわけにはいかんのでしょうか。

○大西保健福祉部長兼福祉事務所長 今後そういうものも視野に考えていかなければならないかとも思います。

○津島委員 庁議なんかで市長の言うことはよう聞かにゃいけんのんかもしれんけど、やはり自分の持っている意見もどんどん言っていただきたいなと思います。

以上で終わります。

○鶴川主査 答弁よろしいですか。

○津島委員 よろしい。

○橋本委員 私も同感で、この次世代を担う子供たちのために使ってほしいというこの意思、あるいはそれがために予算を執行しようという気持ちは大変大切なもので、異存はないんですけども、図書カードをもらったら、比較的かなり広い範囲で使えるんですよ。漫画を買ったっていいわけですね。そういう形のものにするよりも、先ほど言われました読み聞かせ、幼児のころから読書になれ親しんでもらう、あるいは幼稚園、保育園の絵本とかそういったものを充実させる、小学校、中学校では図書を充実させると、そういう方向に使うこそ初めて納税に協力して

くださった方の願意が酌めるわけで、これって何かこう軽々に図書カードを1人3,000円で  
すか、渡しゃあいいというような、余りにも短絡的じゃないかなというふうに思うんですが、そ  
ういう意見は執行部内では出ませんでした。

○大西保健福祉部長兼福祉事務所長 今回のやり方はこれということで、もうこれしかないよと  
いうことではないと思います。

○石原委員 まあ何の施策でも、何かこうやってみんとわからんのですが、確たる思いを持っ  
て御提案がなされたのかなと本当にいつも感じるんですが。

それから、一日も早い、本当にそういう面でもスピード感で取り組んでおられるんですが、全  
国的にふるさと納税が盛んですけれども、その用途の指定も、その範囲も恐らく似通ったような  
使い道の範囲だと思うんです。じゃあ、この事業を検討される中で、例えばほかの自治体さんで  
いただいた人に対するお返しの事業としてこういうような事業に取り組んでおられますというよ  
うな他の自治体の取り組みも参考にされたりということはなかったんでしょうか。

○大西保健福祉部長兼福祉事務所長 ちょっと今ニュアンスが変わってきていると思うんですけ  
ども、その用途とか、他の事例は、そこの中では具体的には上がっておりませんが、みんな  
参考にはしていると思います。

○鵜川主査 ほかに。

○石原委員 17ページの幼保一体型の委託料1,500万円、伊部と日生についての測量調査  
設計委託料ですけれども、内訳をお願いします。

○今脇子育て支援課長兼こども育成課長 伊部につきましては、この1,500万円のうち、伊  
部で1,200万円、それから日生で300万円程度を見込んでおります。今吉永のほうを進め  
ておるわけなんですけれども、規模的にそれほど変わらない、伊部のほうが若干大きくはなると思  
うんですけれども、そういうこともございまして、ゼロからのスタートにする必要はないのかなと  
いうふうに思っています。それで、金額的にはそれを参考にベースにしたものにすればいいのか  
なというふうに思っています。そう無駄なことをする必要はないのかなということ、このくら  
いの金額で一応見込んでおります。これに関しましても殿土井保育園のI s値が低い、著しく低  
いかどうかというところまでではないんですけど、0.374と低いということで、これについ  
ても進めていきたいなというところでございます。

それから、日生につきましては、幼稚園と保育園が隣接しておりますので、三石の例に近い形  
でございまして、これも進めてまいりたいなというふうに思っております。

以上です。

○鵜川主査 ほかにございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

歳入歳出、議案全体で質疑漏れはございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

ないようですので、議案第82号の質疑を終結してよろしいか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

御異議なしと認めます。よって、質疑を終結いたします。

以上で議案第82号中、本分科会所管部分のうち、市民生活部・保健福祉部の審査について審査を終了いたします。

暫時休憩をいたします。

午前10時28分 休憩

午前10時44分 再開

○鵜川主査 分科会を再開いたします。

\*\*\*\*\* 報告第8号の審査 \*\*\*\*\*

次に、報告第8号専決処分、専決第12号平成26年度備前市一般会計補正予算（第10号）の承認を求めることについて中、当分科会所管部分のうち、市民生活部・保健福祉部の審査を行います。

補正予算書、あわせて別冊の細部説明書をごらんください。

まず、歳入から行います。

14ページをお開きください。

13款分担金及び負担金、2項負担金、1目民生費負担金から、20、21ページの15款国庫支出金、3項国庫委託金、2目民生費委託金までで御質疑ございませんか。

よろしいですか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

次に、22、23ページの16款県支出金、2項県負担金、2目民生費負担金から、30、31ページの21款諸収入、5項雑入、5目雑入、33節衛生費雑入までで御質疑ございませんか。

よろしいですか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

次に、歳出に移ります。

34ページをお開きください。

2款総務費、1項総務管理費、11目地域振興費から、38、39ページ、2款総務費、4項選挙費、6目県議会議員選挙費までで御質疑ございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

次に、38、39ページ、3款民生費、1項社会福祉費、1目社会福祉総務費から、44、45ページ、3款民生費、4項生活保護費、1目生活保護総務費までで御質疑ございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

次に、44、45ページ、4款衛生費、1項保健衛生費、1目保健衛生総務費、7節賃金か

ら、46、47ページの4款衛生費、2項清掃費、3目し尿処理費までで御質疑ございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

次に、56、57ページをお開きください。

10款教育費、5項幼稚園費、1目幼稚園費から、60、61ページの10款教育費、7項保健体育費、2目体育施設費までで御質疑ございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

次に、6ページをお開きください。

第2表繰越明許費補正、2款総務費で御質疑ございませんか。

ないですか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

報告第8号全体で御質疑漏れはございませんか。

○橋本委員 1件だけ質疑を忘れていました。

17ページの葬儀使用料が120万円の減額補正をされております。これはかつて問題になった分ではないかなというふうに思われます。市が条例を廃止しようとして廃止できなかったというやつですね。これは年間何件くらいを見込んで、何件にとどまったためにこれだけの補正が必要になったのかを教えてください。

○野道環境課長 葬儀施設の使用実績と予算時の件数の違いによる補正ということですが、当初予算のときですが、旧備前地域の祭壇と霊柩車の運行を7件ずつ見込んでおりました。実績につきましては、祭壇のほうは2件しかなかったんですが、霊柩車のほうは7件ございまして、そこまで落ち込んではいないんです。どちらかといいますと、備前斎場のほうの見込みが当初予算時に市内、市外合わせて約400件を見込んでおりました。実績としまして378件の葬儀、火葬用の利用がございました。こちらのほうで22件落ちております。それから、日生斎場ですが、当初予算で約100件を見込んでおりましたところ、74件の実績で、26件ですが、合計ですと、50件弱ですか、当初予算の見込みよりは少なかったということで、その他もろもろ棺おけとかひつぎとかございまして、そのあたりも含めまして実績が少なかったということでございます。

○橋本委員 わかりました。

○鶴川主査 ほかにございませんか。

○森本委員 済みません。

43ページの保育園費の共済費と賃金のところで保育士不足ということで減額になっているんですけども、募集をしたが応募が少なかったことによるものなんですけれども、結局何名の応募があったのかを教えてください。

○今脇子育て支援課長兼こども育成課長 臨時雇い賃金ですが、主な理由は職員の代員とか中途



入園児に対応するために11月補正で増額補正をして、そのための募集をしておりましたので、何人というところになりますと、この園では1人なんですけれども、応募が少なく、慢性的にフルで来ていただける人が欲しいんですけども、フルタイムでなく6時間、4時間パートの人になってしまっていて、最終的に不用額で調整をしたということでございます。

○森本委員 だから、賃金面とか対応面で募集をかけたのと、やはり来られる方が合わないという部分も発生しているとは思いますが、備前市が要望しているのと、実際保育士さんがフルで働くのに求めておられる賃金とか対応面で差があるというのは何か考えられていますか。

○今脇子育て支援課長兼こども育成課長 どうしても御自分の子供さんなんか小さくて、その送り迎え等も恐らくあるんだろうと思います。フルタイムでなくて、6時間であったり4時間であったりということで、パートのほうを望まれる方のほうが多いということで、なかなかフルに来ていただけないという。金銭的なものもあるのかもわかりませんが、やはりそれぞれやはりそういう年齢の方に小さい子供を持っておられる方が多いんだろうと思います。そういうことでフルタイムの方になかなか応募いただけないというところでございます。

○森本委員 だから、慢性的な保育士不足ということなので、この慢性的なものを解消していくために今後どうしようとか、検討されていますか。

○今脇子育て支援課長兼こども育成課長 ことしから「広報びぜん」にも載せていただいたんですけども、経験者枠というのを設けました。幼稚園教諭、そして保育士ということで若干名を職務経験5年以上ある方ということで、経験者枠採用というのを、年齢をいいますと、35歳から55歳ぐらい、このあたりですと、来ていただきやすいのかということで、そういう枠を設けております。こういうところも通して今後の不足に対応するために確保していくように努めていきたいなというふうに思っております。

以上です。

○森本委員 ありがとうございます。

○鶴川主査 ほかにございませんか。

よろしいですか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

ないようですので、報告第8号の質疑を終結してよろしいか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

御異議なしと認めます。よって、質疑を終結いたします。

以上で報告第8号中、当分科会所管部分のうち、市民生活部・保健福祉部の審査の審査を終了いたします。

以上で当分科会所管部分のうち、市民生活部、保健福祉部関係全ての審査を終了いたします。

これをもって予算決算審査委員会厚生文教分科会を閉会いたします。

午前10時50分 閉会